

【目指す姿】

地域産業の活性化と起業の促進、働きやすい環境づくり

我が国の経済が、「右肩上がり」から「安定成長」の時代に移行し、これまで公共工事への依存が強かった北海道は、特に地域経済の自立が求められています。

留萌市においても、このような経済社会の環境変化の中、まちに活気を取り戻し、市民が安定した生活基盤を維持するためにも、地域経済の活性化や雇用の創出は不可欠です。

このため、高規格幹線道路など陸上交通網の整備により、重要港湾留萌港を活かした人(交流)と物(物流)の拡大や地域産業の育成と強化、維持を目指し、地域経済を支える中小企業の経営支援や起業しやすい環境整備など、留萌らしい産業を創り出すとともに、日本海で獲れる魚介類や肥沃な大地で採れる農作物などの留萌の産物を、市民は積極的に消費するとともに市民自らが広告塔となり、広く留萌産品をPRするなど生産者、消費者、行政が一体となることで、新規就業者の受入拡大、6次産業化への支援や販路拡大など、農林水産業の振興が図られます。

また、「かずの子の日」制定をきっかけとした留萌の基幹産業である水産加工業の活性化や地域産業のチャレンジする環境、磨き上げ、掘り起こしに取り組みます。